

ララリ・ピュイ

グルグの住民は他のどの都市国家に住む市民より幸福で満足しているようだ。“森の女神”ララリ・ピュイ(The Forest Goddess Lalali-Puy)、彼ら最愛の酋長、は彼らを敬意、感謝、そして愛という鎖で結びつけた。

知識

〔歴史〕または〔宗教〕**難易度 33**:酋長、または森の女神と呼ばれるララリ・ピュイは、グルグの最高権力者である。市民はグルグの民が繁栄するのは彼女のおかげだと尊敬している。彼女は雨を呼び彼らを物理的および精神的な世界の脅威から保護する。ララリ・ピュイはグルグのすべて、財宝、家畜、そして食料を所有する。彼女はダガダ(Dagada、訳注:グルグにあるサイオニック使いの共同体)と市民たちの間に公平な分配をすることに気を配る。

注:グルグの市民はこの判定に+10のボーナスを得る。

遭遇

酋長は巨大なアガファリの樹(agafari tree)の最も高い枝にある彼女の宮殿、陽光館(Sunlight Home)をめったに離れない。ララリ・ピュイは数人のジュダガ(Judaga、訳注:グルグの戦士)なしでいることはない。原始精霊は闇の魔法で精霊を服従させるララリ・ピュイと彼女のしもべを憎み恐れている。一瞬の隙があれば、服従させられている原始精霊や元素精霊はグルグに襲いかかる。

ララリ・ピュイ

ララリ・ピュイは真の女神ではないが、恐らく彼女はアサスで最も神格に近い存在の一例である。魔王の間でさえ、彼女の儀式に対する造詣の深さは類をみない。彼女はアサスで誰も知らない秘術と原始の儀式を行なえるだろうと噂されている。

“魔女王”ララリ・ピュイ 中型・自然・人型生物、 ヒューマン	レベル 28 単独 制御役(指揮役) XP65000
hp: 1032; 重傷値: 516 AC: 42; 頑健 39、反応 39、意思 42 移動速度 6、瞬間移動 3 セーヴィング・スロー:+5; アクション・ポイント: 2	イニシアチブ:+20 〈知覚〉:+26
特徴	
〔a〕レヴァナス・ゴースツ/食欲な死霊たち〔死霊〕◆オーラ 5 オーラの範囲内の味方は近接攻撃時に追加で 2d6〔死霊〕ダメージを与える。	
オバズ・アンビション/酋長の大望 ララリ・ピュイは彼女の攻撃によって敵のヒット・ポイントが 0 以下になった時使用済みのアクション・ポイントを 1 点回復する。	
標準アクション	
〔m〕リベリング・タッチ/拒絶の接触〔力場〕◆無限回 攻撃近接 1(クリーチャー 1 体);+34 対“反応” ヒット:6d8+9〔力場〕ダメージ。ララリ・ピュイは目標を 5 マス押しやる。 効果:ララリ・ピュイは彼女が呪い状態にした、目標以外の敵すべてを、2 マス押しやる。	
〔r〕スピリット・モー/精霊のあざと〔精神〕、〔力場〕◆無限回 攻撃射程 20(クリーチャー 1 体);+34 対“頑健” ヒット:6d8+9〔力場〕ダメージ。ララリ・ピュイは目標を 4 マス横滑りさせる。 効果:ララリ・ピュイは彼女が呪い状態にした、目標以外の敵すべてを、2 マス横滑りさせる。	

〔B〕スピリット・ゲイル/精霊の突風
〔死霊〕、〔精神〕◆最初に重傷状態となった時再チャージ
攻撃遠隔範囲・爆発 2・15 マス以内(爆発内の敵);+32 対“意思”
ヒット:6d10+3〔精神〕および〔死霊〕ダメージ。目標は動けない状態となる(セーブ・終了)。
効果:ララリ・ピュイが呪い状態にして彼女が見ることのできる敵 1 体は動けない状態となる(セーブ・終了)。
最初にセーブを失敗した時、呪い状態の敵は動けない状態の代わりに気絶状態となる。
ミス:半減ダメージ。目標はララリ・ピュイの次のターン終了時まで減速状態となる。

マイナー・アクション
オバズ・カース/酋長の呪い◆無限回(1 回/ラウンド)
効果:ララリ・ピュイから 15 マス以内のクリーチャー 1 体を呪い状態(セーブ・終了)とする。ララリ・ピュイが近接もしくは遠隔攻撃で呪い状態以外のクリーチャーにダメージを与えた時、呪い状態のクリーチャーはそれと同じダメージを受ける。

〔C〕オバズ・グラスブ/酋長のひとつかみ◆再チャージ〔6〕
攻撃近接爆発・15(爆発内のララリ・ピュイが呪い状態にしたクリーチャー 1 体);+32 対“頑健”
ヒット:ララリ・ピュイは彼女が受けている、通常はセーブで終了しないものも含めた効果ひとつを終了させ、目標は同じ効果の影響を受ける(セーブ・終了)。

フリー・アクション
オバズ・ブレッシング/酋長の祝福◆無限回
効果:ララリ・ピュイは見るることのできる敵 1 体が受けている彼女による呪い状態を取り除くことで彼女か彼女から 20 マス以内の味方 1 体が受けている効果ひとつを終了させる。

トリガー型のアクション
〔c〕オバズ・パニッシュメント/酋長の制裁
〔瞬間移動〕、〔精神〕◆無限回
トリガー:敵の攻撃がララリ・ピュイにヒットする
攻撃(即応・対応):近接範囲・爆発・15(トリガーを引き起こした敵);+32 対“意思”
ヒット:6d8+6〔精神〕ダメージ。ララリ・ピュイは目標を 10 マス瞬間移動させる。

〔C〕オバズ・ヴェンジャンス/酋長の復讐〔精神〕、〔死霊〕◆遭遇毎
トリガー:ララリ・ピュイが最初に重傷状態となる
攻撃(アクション不要):近接範囲・爆発 15(爆発内の敵);+32 対“頑健”
ヒット:6d10+3〔精神〕および〔死霊〕ダメージ。目標はララリ・ピュイの次のターン終了時まで気絶状態となる。
効果:目標はオバズ・カースの効果を受ける(セーブ・終了)。

技能:〈看破〉+26、〈交渉〉+29、〈自然〉+26、〈宗教〉+27、〈魔法学〉+27、〈歴史〉+27
【筋】13(+15) 【敏】22(+20) 【判】25(+21)
【耐】26(+22) 【知】27(+22) 【魅】31(+24)
属性:悪 言語:共通語、始原語
装備:偶像、首飾り多数

戦闘でのララリ・ピュイ

攻撃者の厚かましさを嘆くと、ララリ・ピュイは彼女の最も強力な攻撃から行ない、あらゆる努力を払ってオバズ・カースの発動と維持に努める。数人の敵を彼女が呪い状態にしたならば、彼女は攻撃を最も弱い敵に集中させてその仲間が同じ目にあうのを好む。